

令和7年度

地域とともにある学校づくり

田無第四中学校 第1学年

コミュニティ・スクールの充実

# 西東京ふるさと探究学習

単元名：「校外学習（市内巡り）」  
(活動名)

ねらい：  
・「西東京ふるさと探究学習」の一環として西東京市や近隣市の施設を訪れ、自分たちが住んでいる地域について理解を深める。  
・地理・歴史に関わる施設や科学館・博物館などの教育施設などを訪れ、さまざまな知識を身につけるとともに、主体的に学習に取り組む態度を育てる。  
・班行動を通して計画性を養い、集団で生活する中で必要な協調性や規範意識などを育てる。

【8月～9月】



- ・自分たちの街の特色を考えると課題のもと事前に自分たちの住む地域についてインターネット等を使用し調べ、訪問先の候補を決める。

【9月～10月】



- ・訪問先の候補から課題にあった訪問先を選び、訪問先についての情報を集め事前に調べた。
- ・校外学習の当日の行動計画をたてた。

【10月23日】



- ・実際に施設等に訪問し、情報を集め、地域の特色についての理解を深めた。
- ・また、事後学習で行う、発表用の新聞作成用の写真や資料を収集した。

【11月14日】



- ・地域の特色がわかる資料を班でまとめ、紙面で新聞という形で製作をした。
- ・他の班や、クラスの発表物を見学し、自分たちの住む地域の魅力を再発見した。

## まとめ

西東京市およびその近隣知識にある科学館や博物館などの施設を実際に訪れ、自分たちの住む街の特色や魅力について考える学習を行いました。

現地では、資料や展示物を通して地域の文化や科学、産業の特徴に触れ、教室だけでは得られない多くの気づきを得ることができました。情報を取捨選択し、分かりやすく伝える工夫を重ねる中で、地域への理解を一層深めるとともに、協働して学ぶ力や表現力を高めることができました。

令和7年度

田無第四中学校

地域とともにある学校づくり

第2学年

コミュニティ・スクールの充実

# 西東京ふるさと探究学習

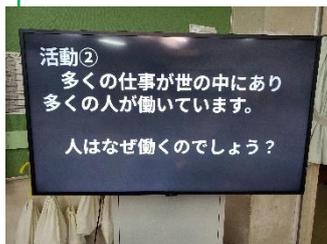
単元名：「職業体験」  
(活動名)

ねらい：職業体験を通して、働くことの意義を考えるとともに問題解決能力・表現力・実行力を養うとともに、地域への愛着、地域社会に参加する能力や態度を身に着けることができる。

【5月16日】職業体験ガイダンス・職業について

職業体験の目的についての確認を行うとともに、なぜ働くのかについて自ら考え、他者と共有しあいながら学びを深めた。

また、職業体験先を確認し、自身の興味・関心を高めた。



【9月18日】レディネテスト・マナー講習会

ハローワーク三鷹から講師の方をお招きし、レディネテストの解説を通して職業興味・志向性を把握した。

また、マナー講習会を通して、社会の一員としての自覚を身につけた。



【10月22日～23日】事前学習・体験当日

当日までに、体験先についての情報を集め、職場についての理解を深めた。

当日は、各職場での仕事に一生懸命に行い、2日間の体験を通して、働くことの大変さや、やりがい等を実感した。



【11月14日～25日】事後新聞作成

体験で得た内容と体験先について等を新聞に分かりやすく工夫し、まとめた。

他者の作成物を閲覧することで、地域の職業に対する知識を得た。



## まとめ

西東京市に存在する事業所で実際に体験することで、「仕事とは何か」を問い直しながら学習を深めた。事前に礼儀の大切さや自己PRの方法を学んだ上で、地域の事業所にご協力いただき体験に臨んだ。活動を通して、生徒は仕事が社会や地域の人々の生活を支えていることを実感することができた。事後には体験内容や学び、働くことへの考えを新聞にまとめ、地域の方への感謝や将来への思いを言葉にした。本学習は、地域とのつながりの中で自らの生き方を考える貴重な機会となった。

令和7年度

地域とともにある学校づくり  
田無第四中学校 第3学年

コミュニティ・スクールの充実

# 西東京ふるさと探究学習

単元名：「地元の学校」  
(活動名)

ねらい：市内の高校の取り組みについて、進路講演会等を通して、郷土愛を育むことができる。



【7月4日】

田無工科高校等の先生をお招きし、進路講演会を実施しました。土地の利を生かした教育施設等を学び、武蔵野台地の自然についてより身近に感じ、深い学びにする機会となりました。



【11月21日】

武蔵野大学高等学校の先生をお招きし、面接対策講座を開きました。市内の高校が求めている生徒像を学び、自己理解を深めました。

## まとめ

進路決定をしていく中で、地元の高校への進学という選択肢も、自己の将来に向けた進路決定の選択肢に加えることができました。